

共創による 持続可能なまち



基本構想

- 地域と行政の連携により地域力の育成・向上を図り、特色を生かした個性あふれる共創のまちづくりを推進します。
- 財源の確保と経費の節減を図るとともに、前例にとらわれない事業の見直しにより、未来を見据えた持続可能な財政運営を行います。



コロナ禍に対応した避難所設営訓練



ボランティア活動

第1項 住んでよかったと思える地域の共創

- 団体、企業、学校、地域、行政が役割分担し、地域の課題解決や地域の魅力を活用することで、地域全体のつながりを強め、地域力の育成・向上を図ります。
- 地域活動や行政情報について互いの理解を深め信頼関係を築くため、様々な手法を活用した情報の共有を図ります。

施策の概要	主体	内容・目標	
		前期	後期
地域力の育成・向上	各種団体 企業 学校 地域 町	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の新たな魅力や価値の共創 ● 「住みたい」「住み続けたい」「住んでよかった」と思える地域づくり推進 ● 地域活動やボランティア活動、町の取り組みについて情報共有できる交流の場を設け、互いの活動への理解と活動の充実を図るための支援 ● 伝統行事や民俗芸能などの次世代継承 ● 町行政連絡担当職員の継続実施 	
行政参画機会の拡充	町	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種委員会などの委員の一般公募の推進 ● パブリックコメント制度のホームページ一括掲載 ● ホームページでの町への提言募集 	
広報活動・情報の共有	町	<ul style="list-style-type: none"> ● 広報紙、ホームページ、防災行政無線、安全安心メール、SNSなど、TPO⁶⁸に合わせた行政情報発信 	



地域活動どんど焼き（天引地区）



那須の獅子舞



用語の解説

(68) TPO ▶ time (時)、place (場所)、occasion (場合) の頭文字をとった略語。

第2項 DXの推進による行政サービスの質の向上

- 町民がニーズに合った行政サービスを選択でき、かつ迅速にサービスを楽しむようDXの推進に取り組みます。
- デジタル弱者に配慮した人にやさしいデジタル化の実現に向けた情報格差（デジタルデバイド）対策を推進します。

施策の概要	主体	内容・目標	
		前期	後期
行政システム標準化・共通化	町	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル化に向けた業務の見直し ● 総合行政システムの標準化・共通化 	
テレワーク ⁶⁹ の推進	町	<ul style="list-style-type: none"> ● テレワーク、ウェブ会議などの活用推進 	
行政手続きの簡素化・行政サービスの向上	町	<ul style="list-style-type: none"> ● マイナンバーカードの普及・促進 ● 行政手続きのオンライン化推進 ● キャッシュレス決済導入 	
		<ul style="list-style-type: none"> ● AI⁷⁰やRPA⁷¹などを活用した業務の効率化、迅速化 ● 情報格差（デジタルデバイド）対策 	
人材育成・確保	町	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修などを通じたデジタル人材の育成 ● 外部からのデジタル人材の確保 ● 情報セキュリティポリシーの遵守による情報セキュリティ対策 	



マイナンバーカード普及・促進



用語の解説

(69) テレワーク ▶ ICT（情報通信技術）を利用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方。

(70) AI ▶ アーティフィシャル インテリジェンスの略称で、人工知能。

(71) RPA ▶ ロボティック プロセス オートメーションの略称で、仮想的労働者と呼ばれる。人間がコンピュータ上で行う作業を自動化する技術。

第3項 安全で安心な暮らしを守るまちづくり

- すべての町民が安心して暮らし続けられるよう災害に備え、自助、共助、公助の連携による安全で安心なまちづくりを推進します。

施策の概要	主体	内容・目標	
		前期	後期
地域防災力の強化	町地域	<ul style="list-style-type: none"> ●地域防災訓練実施（毎年） ●消防団員確保 ●地域コミュニティ活動及び自主防災組織活動支援 	
	町	●防災士の育成 10人	●防災士の育成 10人
防災体制の充実	町	●地域防災計画などの見直し	
		●防災マップ更新	
防災基盤の整備	町	●備蓄・防災倉庫 2箇所	
		●防災拠点への発電機配備 2箇所	
		●電気自動車購入 3台	
		●避難所への蓄電システム設置 1箇所	●避難所への蓄電システム設置 1箇所
		●防火水槽（耐震性貯水槽）の新設・更新 5基	●防火水槽（耐震性貯水槽）の新設・更新 5基
		●非常用備蓄品購入	
消防力の充実	町	●消防ポンプ車購入 1台	●消防ポンプ車購入 1台
		●消防団詰所改築 1箇所	
	町地域民間	●消火栓 10基	●消火栓 10基



地域を守る消防団の出初式

第4項 健全で持続可能な行財政運営

- 町民ニーズを的確に把握し、効率的な行政運営を図ります。
- 最小限の経費で最大の効果をあげることを基本とし、事業の取捨選択、老朽化した公共施設の適正管理や庁舎整備など、健全で持続可能な財政運営を推進します。

1 健全で持続可能な財政運営

施策の概要	主体	内容・目標	
		前期	後期
歳入確保	町	<ul style="list-style-type: none"> ● 突発的な財政出動にも耐えうる基金の確保 ● 施設使用料など税外収入の適正化 	
歳出抑制	町	<ul style="list-style-type: none"> ● 適正な起債借入による後年度負担の軽減 ● 事務事業の見直し 	
納税方法の拡充	町	<ul style="list-style-type: none"> ● キャッシュレス決済導入 	

2 行政組織力の向上

施策の概要	主体	内容・目標	
		前期	後期
行政組織の見直し	町	<ul style="list-style-type: none"> ● 町民ニーズや社会情勢に合理的に対応するため、行政組織改革を図る 	
人材の育成・確保	町	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員の資質向上を図る ● 民間人材の活用 	
民間活力の活用	町 民間	<ul style="list-style-type: none"> ● 民間活力の活用 	

3 公有施設の維持・活用

施策の概要	主体	内容・目標	
		前期	後期
個別施設計画 ⁷² 進捗・管理	町	<ul style="list-style-type: none"> ● 計画的な修繕・整備 	
老朽化施設の廃止・解体	町	<ul style="list-style-type: none"> ● 白倉研修センター 廃止・解体 ● 学校跡地検討 	
公共用地の有効活用	町	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校プール跡地及び幼稚園跡地利活用検討委員会設置・調査 ● 旧下井団地の調査・開発 	
庁舎整備計画	町		<ul style="list-style-type: none"> ● 整備検討委員会設置 ● 整備方針及び整備計画の決定



(72) 甘楽町個別施設計画 ▶ 甘楽町公共施設等総合管理計画に基づき、教育施設以外の27の公共施設について、向こう20年間の維持管理等に係るトータルコストの縮減及び対策等の優先順位付けによる予算の平準化を図るため、個別に計画したもの。なお、教育施設は甘楽町学校施設等個別施設計画が策定されている。

第5項 広域的な視点による行政の推進

- 福祉・医療、し尿・ごみ処理、消防など、一つの自治体で対応していくことが困難な事業については引き続き広域的な行政運営を行うとともに、広域行政制度による効果的な事業を推進します。

施策の概要	主体	内容・目標	
		前期	後期
富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合の継続実施	甘楽町 富岡市 下仁田町 南牧村	●消防事務、救急医療対策事業 ●看護師養成所の設置と管理	
	甘楽町 富岡市	●し尿処理新施設設置と管理	
富岡地域医療企業団の継続実施	甘楽町 富岡市	●公立富岡総合病院と公立七日市病院の病院運営	
定住自立圏構想の取組み	甘楽町 富岡市 下仁田町 南牧村	●甘楽富岡地域定住自立圏の形成に関する協定書に基づき、圏域市町村と連携し、各自治体の資源・機能など特性を組み合わせることでの圏域住民の生活機能の確保・強化とともに、効率的なサービス提供を図る	



消防再編計画により移転整備された甘楽分署